



# 奈良県 (株)堀内果実園

## 『五條のあんぽ柿(干し柿)を東南アジアへ』

### 【主な品目】

柿(あんぽ柿)

### 【主な輸出先国・地域】

香港、台湾、シンガポール

### 【輸出取組の概要】

- ◆ EMS(国際スピード郵便)を利用して、「奈良の柿」を輸出。
- ◆ 百貨店のギフト商品として採用されてから、海外での売上げが拡大。
- ◆ 平成29年度の柿(あんぽ柿)の輸出量は約2tの見込み。

### 【輸出実績】(平成27年度から輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成29年度	316	1.3	9~3月
平成28年度	287	1.2	
平成27年度	314	1.5	

### 【効果があった取組】

奈良市内に生果や加工品を販売する店舗を開店し、SNSによる情報発信回数を増やしたことで、顧客が増加。

### 【取り組む際に生じた課題】

- ・ 加工品の製造に、多額の設備投資が必要。
- ・ インターネット販売を検討したが、広告料が割高。
- ・ 海外で相手国のバイヤーと商談するために必要な渡航費用が高額。

### 【課題への対応】

- ・ OEMの活用で設備費を削減。
- ・ 産地と連携したフェアの開催によりニーズを把握。
- ・ 海外に渡航する代わりに、国内のジェトロ主催の展示商談会等に積極的に参加。

### 【対応の結果】

- ・ シンガポールで伊勢丹の催事商品として販売(EMSで発送)。
- ・ 香港で百貨店のギフト商品にあんぽ柿が採用され、売上げが増加。

### 【今後の課題・展望】

- ・ 果物を楽しむ軽食(フルーツサンド・スムージー)の店を奈良市に開店。
- ・ 今後、香港等でフランチャイズ方式での販売も検討。

【活用した支援・施策】 新輸出大国コンソーシアム(JETRO)

【ウェブサイト】 <http://horiuchi-fruit.jp/>

【連絡先】 担当者名:堀内俊孝、TEL:0747-20-8013



香港での販売の様子



あんぽ柿の原料となる種無柿